

# 正味財産増減計算書

平成25年4月1日 から 平成26年3月31日 まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益	25,367,709	21,023,721	4,343,988
基本財産受取配当金	19,056,600	16,939,200	2,117,400
基本財産受取利息	6,311,109	4,084,521	2,226,588
② 特定資産運用益	124,991	154,594	△ 29,603
特定資産受取利息	124,991	154,594	△ 29,603
③ 雑収益	2,886	3,350	△ 464
受取利息	2,886	3,350	△ 464
経常収益計	25,495,586	21,181,665	4,313,921
(2) 経常費用			
① 事業費	17,816,817	18,914,579	△ 1,097,762
給料手当	3,833,632	3,821,631	12,001
退職給付費用	174,000	165,600	8,400
福利厚生費	414,388	107,039	307,349
会議費	45,079	63,802	△ 18,723
旅費交通費	197,900	251,606	△ 53,706
通信運搬費	80,189	78,178	2,011
減価償却費	98,681	62,798	35,883
消耗品費	66,025	54,596	11,429
水道光熱費	53,414	54,104	△ 690
賃借料	883,740	908,796	△ 25,056
支払助成金	11,757,700	13,176,000	△ 1,418,300
企画広報費	192,350	132,350	60,000
支払手数料	14,469	13,839	630
雑費	5,250	24,240	△ 18,990
② 管理費	6,213,872	6,495,549	△ 281,677
役員報酬	840,000	840,000	0
給料手当	2,555,755	2,547,755	8,000
役員退職慰労引当金繰入額	42,000	42,000	0
退職給付費用	116,000	110,400	5,600
福利厚生費	276,259	510,182	△ 233,923
会議費	119,473	128,784	△ 9,311
旅費交通費	289,070	289,474	△ 404
通信運搬費	47,340	46,818	522
減価償却費	65,788	41,867	23,921
消耗品費	44,020	36,445	7,575
図書資料費	11,550	6,870	4,680
水道光熱費	35,614	36,067	△ 453
賃借料	589,160	605,864	△ 16,704
保険料	12,510	12,510	0
租税公課	1,100	8,000	△ 6,900
支払負担金	202,600	256,600	△ 54,000
支払手数料	955,433	956,053	△ 620
雑費	10,200	19,860	△ 9,660
経常費用計	24,030,689	25,410,128	△ 1,379,439
当期経常増減額	1,464,897	△ 4,228,463	5,693,360

科 目	当年度	前年度	増 減
2 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
固定資産除却損	5,716	11,885	△ 6,169
什器備品除却損	5,716	11,885	△ 6,169
経常外費用計	5,716	11,885	△ 6,169
当期経常外増減額	△ 5,716	△ 11,885	6,169
当期一般正味財産増減額	1,459,181	△ 4,240,348	5,699,529
一般正味財産期首残高	102,302,389	106,542,737	△ 4,240,348
一般正味財産期末残高	103,761,570	102,302,389	1,459,181
Ⅱ 指定正味財産増減の部			
基本財産評価益	0	264,918,600	△ 264,918,600
基本財産評価益	0	264,918,600	△ 264,918,600
基本財産評価損	142,745,600	0	142,745,600
基本財産評価損	142,745,600	0	142,745,600
当期指定正味財産増減額	△ 142,745,600	264,918,600	△ 407,664,200
指定正味財産期首残高	2,590,116,500	2,325,197,900	264,918,600
指定正味財産期末残高	2,447,370,900	2,590,116,500	△ 142,745,600
Ⅲ 正味財産期末残高	2,551,132,470	2,692,418,889	△ 141,286,419

# 正味財産増減計算書内訳表

平成25年4月1日 から 平成26年3月31日 まで

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計	法 人 会 計	合 計
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益	17,757,396	7,610,313	25,367,709
基本財産受取配当金	13,339,620	5,716,980	19,056,600
基本財産受取利息	4,417,776	1,893,333	6,311,109
② 特定資産運用益	87,494	37,497	124,991
特定資産受取利息	87,494	37,497	124,991
③ 雑収益	2,020	866	2,886
受取利息	2,020	866	2,886
経常収益計	17,846,910	7,648,676	25,495,586
(2) 経常費用			
① 事業費	17,816,817		17,816,817
給料手当	3,833,632		3,833,632
退職給付費用	174,000		174,000
福利厚生費	414,388		414,388
会議費	45,079		45,079
旅費交通費	197,900		197,900
通信運搬費	80,189		80,189
減価償却費	98,681		98,681
消耗品費	66,025		66,025
水道光熱費	53,414		53,414
賃借料	883,740		883,740
支払助成金	11,757,700		11,757,700
企画広報費	192,350		192,350
支払手数料	14,469		14,469
雑費	5,250		5,250
② 管理費		6,213,872	6,213,872
役員報酬		840,000	840,000
給料手当		2,555,755	2,555,755
役員退職慰労引当金繰入額		42,000	42,000
退職給付費用		116,000	116,000
福利厚生費		276,259	276,259
会議費		119,473	119,473
旅費交通費		289,070	289,070
通信運搬費		47,340	47,340
減価償却費		65,788	65,788
消耗品費		44,020	44,020
図書資料費		11,550	11,550
水道光熱費		35,614	35,614
賃借料		589,160	589,160
保険料		12,510	12,510
租税公課		1,100	1,100
支払負担金		202,600	202,600
支払手数料		955,433	955,433
雑費		10,200	10,200
経常費用計	17,816,817	6,213,872	24,030,689
当期経常増減額	30,093	1,434,804	1,464,897

科 目	公益目的事業会計	法 人 会 計	合 計
2 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
固定資産除却損	3,430	2,286	5,716
什器備品除却損	3,430	2,286	5,716
経常外費用計	3,430	2,286	5,716
当期経常外増減額	△ 3,430	△ 2,286	△ 5,716
当期一般正味財産増減額	26,663	1,432,518	1,459,181
一般正味財産期首残高			102,302,389
一般正味財産期末残高			103,761,570
Ⅱ 指定正味財産増減の部			
基本財産評価損	99,921,920	42,823,680	142,745,600
基本財産評価損	99,921,920	42,823,680	142,745,600
当期指定正味財産増減額	△ 99,921,920	△ 42,823,680	△ 142,745,600
指定正味財産期首残高			2,590,116,500
指定正味財産期末残高			2,447,370,900
Ⅲ 正味財産期末残高			2,551,132,470

# 貸 借 対 照 表

平成26年3月31日 現在

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
<b>I 資産の部</b>			
1. 流動資産			
現金預金	20,060,759	18,821,382	1,239,377
流動資産合計	20,060,759	18,821,382	1,239,377
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
投資有価証券	2,437,537,900	2,480,358,500	△ 42,820,600
定期預金	9,833,000	109,758,000	△ 99,925,000
基本財産合計	2,447,370,900	2,590,116,500	△ 142,745,600
(2) 特定資産			
助成事業資産	82,800,000	82,800,000	0
減価償却引当資産	1,160,997	1,278,852	△ 117,855
役員退職慰労引当資産	186,000	144,000	42,000
退職給付引当資産	1,034,000	744,000	290,000
特定資産合計	85,180,997	84,966,852	214,145
(3) その他固定資産			
什器備品	163,914	119,588	44,326
保証金	172,000	172,000	0
その他固定資産合計	335,914	291,588	44,326
固定資産合計	2,532,887,811	2,675,374,940	△ 142,487,129
資産合計	2,552,948,570	2,694,196,322	△ 141,247,752
<b>II 負債の部</b>			
1. 流動負債			
未払金	284,100	584,100	△ 300,000
役員賞与引当金	40,000	40,000	0
賞与引当金	272,000	265,333	6,667
流動負債合計	596,100	889,433	△ 293,333
2. 固定負債			
役員退職慰労引当金	186,000	144,000	42,000
退職給付引当金	1,034,000	744,000	290,000
固定負債合計	1,220,000	888,000	332,000
負債合計	1,816,100	1,777,433	38,667
<b>III 正味財産の部</b>			
1. 指定正味財産			
寄付金	2,447,370,900	2,590,116,500	△ 142,745,600
指定正味財産合計	2,447,370,900	2,590,116,500	△ 142,745,600
(うち基本財産への充当額)	( 2,447,370,900)	( 2,590,116,500)	( △142,745,600)
(うち特定資産への充当額)	( 0)	( 0)	( 0)
2. 一般正味財産	103,761,570	102,302,389	1,459,181
(うち基本財産への充当額)	( 0)	( 0)	( 0)
(うち特定資産への充当額)	( 83,960,997)	( 84,078,852)	( △ 117,855)
正味財産合計	2,551,132,470	2,692,418,889	△ 141,286,419
負債及び正味財産合計	2,552,948,570	2,694,196,322	△ 141,247,752

# 財務諸表に対する注記

## 1. 重要な会計方針

### (1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券は、購入時の取得価額による。取得価額と債券金額との差額については重要性が乏しいため、償却原価法は適用していない。

その他有価証券の株式及び債券は、期末日の市場価格等に基づく時価法による。

### (2) 固定資産の減価償却の方法

定率法

### (3) 引当金の計上基準

役員賞与引当金 規程に基づき役員の賞与の支給に備えるため支給見込額のうち当期に帰属する額を計上している。

賞与引当金 規程に基づき職員の賞与の支給に備えるため支給見込額のうち当期に帰属する額を計上している。

役員退職慰労引当金 規程に基づき役員の退職慰労金の支給に備えるため事業年度末における要支給額の100%を計上している。

退職給付引当金 規程に基づき職員の期末自己都合要支給額の100%を計上している。

### (4) 消費税等の会計処理について

税込方式による。

## 2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
投資有価証券	2,480,358,500	104,220,000	147,040,600	2,437,537,900
定期預金	109,758,000	0	99,925,000	9,833,000
小 計	2,590,116,500	104,220,000	246,965,600	2,447,370,900
特定資産				
助成事業資産	82,800,000	0	0	82,800,000
減価償却引当資産	1,278,852	0	117,855	1,160,997
役員退職慰労引当資産	144,000	42,000	0	186,000
退職給付引当資産	744,000	290,000	0	1,034,000
小 計	84,966,852	332,000	117,855	85,180,997
合 計	2,675,083,352	104,552,000	247,083,455	2,532,551,897

## 3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
投資有価証券	2,437,537,900	(2,437,537,900)	( 0)	-
定期預金	9,833,000	( 9,833,000)	( 0)	-
小 計	2,447,370,900	(2,447,370,900)	( 0)	-
特定資産				
助成事業資産	82,800,000	( 0)	( 82,800,000)	-
減価償却引当資産	1,160,997	( 0)	( 1,160,997)	-
役員退職慰労引当資産	186,000	-	-	( 186,000)
退職給付引当資産	1,034,000	-	-	( 1,034,000)
小 計	85,180,997	( 0)	( 83,960,997)	( 1,220,000)
合 計	2,532,551,897	(2,447,370,900)	( 83,960,997)	( 1,220,000)

## 4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
什 器 備 品	1,324,911	1,160,997	163,914
合 計	1,324,911	1,160,997	163,914

## 5. 満期保有目的債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位：円)

種類及び銘柄	帳簿価額	時価	評価損益
314回利付国債	200,000,000	210,180,000	10,180,000
合 計	200,000,000	210,180,000	10,180,000

## 附 属 明 細 書

### 1. 基本財産及び特定資産の明細

財務諸表に対する注記3.において記載している

### 2. 引当金の明細

(単位：円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
役員賞与引当金	40,000	40,000	40,000	0	40,000
賞与引当金	265,333	272,000	265,333	0	272,000
役員退職慰労引当金	144,000	42,000	0	0	186,000
退職給付引当金	744,000	290,000	0	0	1,034,000

# 財 産 目 録

平成26年3月31日 現在

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金 額			
(流動資産)	現金	手元保管	運転資金として	268,721			
	預金	当座預金 三菱UFJ信託銀行吉祥寺支店	運転資金として	65,738			
		当座預金 多摩信用金庫武蔵境南口支店	運転資金として	40,760			
		普通預金 三菱UFJ信託銀行吉祥寺支店	運転資金として	17,514,130			
		普通預金 多摩信用金庫武蔵境南口支店	運転資金として	2,171,410			
		流動資産合計			20,060,759		
(固定資産)	基本財産	投資有価証券	その他有価証券 ㈱東京精密株式 1,058,700株	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業の財源として使用	1,346,560,530		
				管理運営用財産であり、運用益を管理費の財源として使用	577,097,370		
			141回利付国庫債券(20年)	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業の財源として使用	146,762,000		
				管理運営用財産であり、運用益を管理費の財源として使用	62,898,000		
			145回利付国庫債券(20年)	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業の財源として使用	72,954,000		
				管理運営用財産であり、運用益を管理費の財源として使用	31,266,000		
			満期保有目的の債券 314回利付国庫債券(10年)	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業の財源として使用	140,000,000		
				管理運営用財産であり、運用益を管理費の財源として使用	60,000,000		
		特定資産	助成事業資産	定期預金	大和ネクスト銀行ホテイ支店	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業の財源として使用	6,130,600
						管理運営用財産であり、運用益を管理費の財源として使用	2,627,400
	減価償却引当資産			定期預金	三菱UFJ信託銀行吉祥寺支店	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業の財源として使用	752,500
						管理運営用財産であり、運用益を管理費の財源として使用	322,500
				定期預金	多摩信用金庫武蔵境南口支店	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業の財源として使用	12,460,000
						管理運営用財産であり、運用益を管理費の財源として使用	5,340,000
		大和ネクスト銀行ホテイ支店	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業の財源として使用	45,500,000			
			管理運営用財産であり、運用益を管理費の財源として使用	19,500,000			
	定期預金 多摩信用金庫武蔵境南口支店	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業の財源として使用	812,698				
		管理運営用財産であり、運用益を管理費の財源として使用	348,299				



貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
特定資産	役員退職慰労引当資産	定期預金 多摩信用金庫武蔵境南口支店	管理目的業務を執行する常勤役員に対する退職慰労金の支払いに備えた預金として管理している。	186,000
	退職給付引当資産	定期預金 多摩信用金庫武蔵境南口支店	公益目的事業及び管理目的事業に従事する職員2名に対する退職金の支払いに備えた預金として管理している。	1,034,000
その他固定資産	什器備品	クーラー2台・看板・机、ロッカー パーソナルコンピューター2台	公益目的保有財産であり、公益目的事業の用に供している	98,348
			管理運営用財産であり、管理運営の用に供している	65,566
	保証金	武蔵境永谷タウンプラザ203号室	公益目的保有財産であり、公益目的事業の用に供している	103,200
			管理運営用財産であり、管理運営の用に供している	68,800
固定資産合計				2,532,887,811
資産合計				2,552,948,570
(流動負債)	未払金	公益社団法人精密工学会	公益目的事業の講演会助成金及び表彰事業助成金	284,100
	役員賞与引当金	常勤役員に対するもの	管理目的の業務を執行する常勤役員に対する賞与支給見込みのうち当期に帰属する金額	40,000
	賞与引当金	職員に対するもの	公益目的事業及び管理目的の業務に従事する職員に対する賞与支給見込みのうち当期に帰属する金額	272,000
流動負債合計				596,100
(固定負債)	役員退職慰労引当金	常勤役員に対するもの	管理目的の業務を執行する役員の退職慰労金の支払いに備えたもの	186,000
	退職給付引当金	職員に対するもの	公益目的事業及び管理目的の業務に従事する職員の退職金の支払いに備えたもの	1,034,000
固定負債合計				1,220,000
負債合計				1,816,100
正味財産				2,551,132,470